

論文直前対策講座の概要

※TAC本コースにて実施の下記4講座

★ 財務会計論

論文試験においてより確実に得点を獲得するには、各問題の趣旨(出題意図)に即して的確な解答を正確にわかりやすく記述できる能力を養う必要があります。そこで、厳選した想定問題の答案作成練習を通じて、現時点における各自の解答能力のレベルを把握し、さらなる能力アップに向けた学習の方針づくりに役立てていただきます。

論文試験の傾向を分析し、2024年度に出題可能性が高いと思われる分野や論点を確認し、直前期の効率的な学習に役立てていただきます。

★ 管理会計論

TAC論文直前講義より、ここ数年の論文試験の出題傾向を踏まえて、2024年度に出題可能性が高いと思われる分野や論点を確認し、直前期の効率的な学習に役立てていただきます。

また、次年度以降の受験者対策としても管理会計論の学習のコツをレクチャーいたします。

★ 監査論

論文式試験における監査論の出題では、「理解力・表現力を重視する出題」とする方針が示されており、又、近年の傾向としては企業の状況を提示しこれに対する解答を求めるパターンが多くなっています。このため当該出題傾向に適合し論述式試験において出題可能性が高いと考えられる領域が複数存在しています。本講座ではこれらの主要領域のうち複数をピックアップし、より実践的に試験問題の読解並びに解法について完全にマスターすることを目的として講義を行います。

★ 企業法

TAC論文直前講義より、2024年度に出題可能性が高いと思われる分野や論点を確認し、直前期の効率的な学習に役立てていただきます。直前対策の要素と論文作成テクニックを身につけることにより、今後の論文式試験対策にも有効です。

論文式直前答練の提供

上記の論文式直前対策講座を受講された方のうち、希望者は、資格の学校TACで実施した『論文式直前答練』(各科目全3~4回)を特別価格で購入できます。(自己採点)

なお、すでにTACにて上級直前コースを受講されている場合は、TACで実施しているものと同内容の答練となりますのでご注意ください。

(1) 価格

1科目につき 3,000円(税込)

科目：財務会計(3回)、管理会計(3回)、監査論(3回)、企業法(4回)、租税法(3回)、経営学(3回)、経済学(3回)、民法(4回)、統計学(4回)から希望の科目を選んでください。

(2) 申込方法

直前論文対策講座と同時に申し込んでください。

※ 論文式直前対策講義を受講された方のみへの提供となります。直前答練のみの申し込みはできません。

(3) 教材受取方法

日時：8月1日(木) 17:30-18:30

場所：大阪梅田キャンパス 1404教室

申し込み後に届く自動配信メールをプリントアウトし、

教材費(¥3,000(税込)×必要科目数)を添えて、答練問題・解答と交換してください。

※答練の添削は致しかねますので、自己採点でお願いいたします。

以上